

(記入例) 「徴収猶予(期間延長)申請用」

徴収猶予(期間延長)申請書

令和 年 月 日

木更津市長 渡辺 芳邦 様

申請者 住所(所在地) 木更津市富士見〇丁目〇番地

氏名(名称) 〇〇 〇〇 印

個人(法人)番号 〇〇〇〇〇〇〇

電話番号 (〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇

イ) 地方税法第15条第1項第〇号の規定により徴収猶予(期間延長)の申請をします。

徴収猶予(期間延長)	年度	期別	納期限	税目	税額	督促手数料	延滞金	左のうち徴収猶予を受けようとする金額		
					ウ)別紙「滞納金額明細書」の		ウ)要	ウ)別紙のとおり		
	合計					ウ)別紙のとおり		ウ)要	ウ)別紙のとおり	
エ)期間	令和〇年〇月〇〇日から令和〇年〇月〇〇日まで									
オ)理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、〇月〇〇日頃から、経営する飲食店において、売り上げが減少し、これまでの預金や納税資金を取り崩して、銀行からの借入(毎月5万円)の返済も猶予してもらっている。									
カ)担保										
キ)納付(納入)計画	納付(納入)計画			※納付(納入)状況		納付(納入)計画			※納付(納入)状況	
	回	年月日	金額	年月日	金額	回	年月日	金額	年月日	金額
	1	3年4月30日	50,000円			7	3年10月31日	39,200円		
	2	3年5月31日	20,000円			8	2年11月30日	50,000円		
	3	3年6月30日	50,000円			9	2年12月31日	50,000円		
	4	3年7月31日	50,000円			10	3年2月1日	100,000円		
	5	3年8月31日	20,000円			11	3年3月1日	50,000円		
6	3年9月30日	19,000円			12	3年3月31日	84,600円 +延滞金			

注 ※欄には、記入しないでください。

備考 申請にあつては、次の書類を添付してください。ア)

- 1 財産目録
- 2 担保の提供に関する書類
- 3 木更津市税条例第9条第2項各号に掲げる書類

最終月は徴収猶予を受けようとする金額から11回目までの金額を差し引いた金額+延滞金と記入

(記入例) 「徴収猶予(期間延長) 申請用」

ア) 財産目録(様式あり)・担保(換価が容易な債権等)の提供に関する書類等

※猶予が必要な税額が100万円以上の場合には担保の提供が必要となります。

※担保提供については、当方と協議のうえ決定してください。

イ) □は申請を要する理由を伺ったうえで当方が記入します。

ウ) 必要な税目等の滞納明細を送付しますので担当と相談してください。

エ) 最初に許可した徴収猶予納期限の翌日から1年を期限とします。

オ) 徴収猶予もしくは期間延長が必要となった具体的な理由。

カ) 提供する担保の内容(猶予が必要な税額が100万円以下の場合には不要)

キ) 納付計画を作成する必要があります。

※例えば、1年間(延長期間)

・12回で均等分割納付を計画する。納付総額120万円の場合は月額10万円の分割納付となります。

・記入例のように、任意の金額を設定して12か月間で完納する分割納付を計画する。

**※ 徴収猶予を申請するにあたり記入欄が不足する場合、
任意様式で必要な課税年度、期別、税目、税額等を記載し
て提出してください。**